



レクチャーイベント「京女で学ぶ →ジェンダーとメディア」開催

メディア報道、SNS、推し活 etc. ジェンダー問題に関わってきた2名の研究者が、
「メディア産業」と「メディア文化」の視座から講演

2025年6月9日(月)16:30～18:00／京都女子大学 東山キャンパス E校舎 103教室

※参加者募集 定員60名（先着） ※入場無料

京都女子大学（所在：京都市東山区/学長：竹安栄子）は、現代社会学部 日高良祐准教授の研究室が主催するレクチャーイベント「京女で学ぶ →ジェンダーとメディア」を、2025年6月9日（月）16時30分より、東山キャンパスE校舎にて開催します。

またイベントの参加者60名を、6月8日（日）17時まで募集中です。<https://ryskhdk.net/gam>

現代社会には「ジェンダー」をめぐるさまざまな問題が現在進行形で展開しています。私たちの日常生活を取り巻く「メディア」の領域は、テレビや報道といったマスメディア、スマホやネットなどのデジタル環境、さらにはSNSや推し活という趣味にまで複雑に表出しています。

「ジェンダーとメディア」の領域に関わってきた2名の研究者によるレクチャーを通して、「どのような問題があるのか？」「私たちはどのように考察し・実践的に対応することができるのか？」を参加者の皆様と共に考えます。

現代社会学部 日高准教授が司会を務め、東京藝術大学大学院 映像研究科 岡本美津子教授と東京大学大学院 情報学環 田中東子教授を講師に迎えます。

はじめに、NHKプロデューサーを経て、現在は東京藝術大学の副学長を務め、テレビ番組の企画・制作にも携わる岡本教授に、メディア産業に関する立場から、業界内でのジェンダー・イシュー・ダイバーシティなどをお話しいただきます。

次にメディア文化の研究者で著書『オタク文化とフェミニズム』がある田中教授より、日常的に使うネットやSNSなどにみられるジェンダー問題、「推し活」の中に潜むフェミニズムなどをお話しいただきます。

その後、学生からの質疑応答も交えながら、2名の講師とディスカッションを行います。

なお、京都女子大学は2026年度より現代社会学部を改組し、「現代社会」「経済・ビジネス」「メディア・文化」の3つの領域を横断して展開します。今回のレクチャーイベントは「メディア・文化」領域の学びにもつながっており、京都女子大学でジェンダーとメディアについて学ぶ意義を考える内容となっています。

【報道関係のお問い合わせ先】

京都女子大学広報デスク（プランニング・ポート内）福嶋・井上 TEL：06-4391-7156

京都女子大学 入試広報課 岡橋・竹縄 TEL：075-531-7054

京都女子大学HP <https://www.kyoto-wu.ac.jp/>

【一般の方からのお問い合わせ先】

京都女子大学 入試広報課 TEL：075-531-7054

※会場準備の都合上、当日ご取材いただける方は、6月6日（金）17時までに添付の返信用紙
もしくはメール・お電話にて上記広報デスクまでご連絡願います。

開催概要

- 名 称 京女で学ぶ →ジェンダーとメディア
- 日 時 2025年6月9日（月）16:30～18:00（開場 16:00）
- 会 場 京都女子大学東山キャンパスE校舎103教室
(京都市東山区今熊野北日吉町35)
・JR・近鉄「京都」駅から、市バス206系統・208系統で約10分、「東山七条」下車、東へ徒歩約5分。
・京都駅八条口から、プリンセスラインバスで約10分、「京都女子大学前」で下車。
・京阪「七条」駅から、プリンセスラインバスで約5分、「京都女子大学前」で下車。
- 主 催 京都女子大学 現代社会学部 現代社会学科 日高良祐研究室
- 後 援 京都女子大学 ジェンダー 教育研究所
- 内 容 「ジェンダーとメディア」の領域に関わってきた研究者によるレクチャーを通して、
・「どのような問題があるのか？」
・「私たちはどのように考察し・実践的に対応することができるのか？」を、
参加者の皆様と共に考える。<https://ryskhdk.net/gam>
- スケジュール
16:30 開会
16:40～17:05 講師：東京藝術大学大学院 映像研究科 教授 岡本美津子
17:10～17:35 講師：東京大学大学院 情報学環 教授 田中東子
17:40～18:00 ディスカッション、質疑応答
岡本美津子教授、田中東子教授
司会：京都女子大学 現代社会学部 准教授 日高良祐
18:00 閉会

※講演内容に関する投影スライドの撮影・掲載はご遠慮ください。

《参加者募集要項》

- 定 員 60名

- 応募方法 下記応募フォームまたは右のQRコードよりお申し込みください（※先着順）
<https://forms.office.com/r/bndU9ac7Gt>

- 問い合わせ 京都女子大学 入試広報課 Tel：075-531-7054

- 応募締め切り 6月8日（日）17時



《登壇者プロフィール》



岡本美津子（東京藝術大学大学院 映像研究科 教授）

NHK プロデューサーを経て現在は東京藝術大学大学院映像研究科教授。2000年から映像作家の登竜門番組「デジタル・スタジアム」、イベント「デジタルアートフェスティバル (DAF) 東京」を企画・制作。2010年から当時同僚であった佐藤雅彦氏とともにNHK Eテレ月～金で放送中の「2355」「0655」を企画・制作。2012年から映像を学ぶための「テクネ～映像の教室」を企画・制作。



田中東子（東京大学大学院 情報学環 教授）

専門分野はメディア文化論、ジェンダー研究、カルチュラル・スタディーズ。早稲田大学大学院政治学研究科後期博士課程単位取得退学後、早稲田大学教育学部助手および助教、十文字学園女子大学准教授、大妻女子大学文学部教授を経て、東京大学大学院情報学環教授。第三波以降のフェミニズムやポピュラー・フェミニズムの観点から、メディア文化における女性たちの実践について調査と研究を進めている。

【返信先】FAX:06-4393-8216 もしくは、fukushima@planning-boat.com

京都女子大学 広報デスク（プランニング・ボート内） 福嶋・井上 宛

レクチャーイベント「京女で学ぶ →ジェンダーとメディア」開催

メディア報道、SNS、推し活 etc. ジェンダー問題に関わってきた2名の研究者が、
「メディア産業」と「メディア文化」の視座から講演

2025年6月9日(月)16:30～18:00／京都女子大学 東山キャンパス E校舎 103教室

※参加者募集 定員60名（先着） ※入場無料

□ご取材

媒体名			
御社名			
部署名			
ご芳名	他 _____ 名様		
	(ムービー)	台／	(スチール)
連絡先	TEL	FAX	
	E-Mail		
当日の ご連絡先	TEL		

《備考欄》 ご取材につきご要望・ご質問等ございましたら、ご記入願います。

※会場準備の都合上、当日ご取材いただける方は、6月6日（金）17時までに添付の返信用紙
もしくはメール・お電話にて上記広報デスクまでご連絡願います。
※講演内容に関する投影スライドの撮影・掲載はご遠慮ください。